

第13回会員交流会を開催しました

昨年、12月12日、52名の参加で第13回会員交流会を開催しました。

今回は、山口市役所の吉田副市長や山口鴻城高校の御縁で、俳優の川野太郎氏に『ふるさと山口の思い出』と題して講演いただきました。

講演では、先ずは、俳優としての川野氏から撮影やロケでの出来事やなかなか聞けない話を披露いただきました。

共演の役者さんの話、ロケで真冬に夏のシーンを撮影するのに雪が降り、放水車で雪を溶かして真夏の演技をする苦労談などに、思わず実が震え、聞き入ってしまいました。

また、18歳まで小郡町で過ごし、山口鴻城高校では野球部に所属して甲子園を目指してプレーされたことなどもお話いただきました。

そして、東京暮らしが32年に及ぶにたって、いかに故郷での18年間で自分にとって大きいものであったかを感じられる年頃になられたこと、ふるさとの空気やにおいが懐かしい、というお話しに、同じ世代として共感を抱きました。そのような思いもあって、現在、山口県の「山口ふるさと大使」を勤められているのかな、と感じました。

さて、講演会に続いては、石田副会長の乾杯の音戸で懇親会がスタート。講演いただいた川野氏も多忙なスケジュールの中で時間の許す限り一緒に懇談いただき、話の花が咲いていました。

今回の懇親会は、若手の重宗理事に司会、進行を担当いただきました。懇親の合間に、首都圏で活躍されている会員や防長倶楽部、山口法人ネットワーク、大学や高校の同窓会など友好団体を紹介し、近況報告やスピーチをいただきました。

和やかなうちに宴も盛り上がり、あっという間に時間が去り、いつものように久永副会長に賑々しく締めさせていただき、お開きとなりました。

(文：幹事長 山縣正彦)

次回、第14回会員交流会は、平成23年4月24日(日)開催を予定しています。



手振りも交えて熱弁の川野太郎氏



熱心に聞き入る会員のみなさん



懇親会で川野氏を囲んで



会員や友好団体の近況報告も